

1. 略歴

1974年 3月	早稲田大学第一文学部演劇専攻学士
1976年 3月	早稲田大学大学院文学研究科芸術学演劇専攻修士課程修了
1982年 3月	早稲田大学大学院文学研究科芸術学演劇専攻博士課程退学
1981年 4月	早稲田大学文学部助手
1984年 4月	早稲田大学文学部専任講師
1987年 4月	早稲田大学文学部助教授
1992年 4月	早稲田大学文学部教授
2006年 4月	東京大学大学院人文社会系研究科教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

演劇学・舞踊学

b 研究課題

c 主要業績

(1) 啓蒙

- 古井戸秀夫、渥美清太郎作『菅原草紙』の補綴（国立劇場第135回舞踊公演）2012.5
古井戸秀夫、『三社祭』と『志賀山三番叟』、『平成中村座「五月大歌舞伎」筋書』、2012.5
古井戸秀夫、「六代目菊五郎と松羽目物の舞踊」、『大阪松竹座「団菊祭五月大歌舞伎」筋書』、2012.5
古井戸秀夫、「松風物の系譜2」、『NBF』会誌42、2012.7
古井戸秀夫、「甦った『桜姫』と『伊達の十役』」、『新橋演舞場「八月花形歌舞伎」筋書』、2012.8
古井戸秀夫、「黙水と円朝」、『新橋演舞場「吉例顔見世大歌舞伎」筋書』、2012.11
古井戸秀夫、「天竺徳兵衛と小幡小平次」、『明治座「十一月花形歌舞伎」筋書』、2012.11
古井戸秀夫、『舞踊曲三題の面白さ』、『新橋演舞場「寿初春大歌舞伎」筋書』、2013.1
古井戸秀夫、「松風物の系譜3」、『NBF』43、2013.1
古井戸秀夫、「黙阿弥の初春狂言」（国立劇場平成25年初春歌舞伎公演解説書）2013.1
古井戸秀夫、「扇と長刀—日本舞踊の面白さ」（日本舞踊協会主催、日本舞踊特別公演、解説書）2013.3
古井戸秀夫、「作り阿呆の世界—『一条大蔵譚』」、『新橋演舞場「三月花形歌舞伎」筋書』、2013.3
古井戸秀夫、「鶴の寿歌—『鶴寿千歳』」（歌舞伎座新開場柿落四月公演筋書）2013.4
古井戸秀夫、「喜撰法師と祇園梶子」、『歌舞伎座新開場「柿落六月大歌舞伎」筋書』、2013.6
古井戸秀夫、「松風物の系譜4」、『NBF』44、2013.7
古井戸秀夫、「幽霊」の詫び状—黙阿弥と二人の南北』、『歌舞伎座新開場「柿落七月花形歌舞伎」筋書』、2013.7
古井戸秀夫、「日本舞踊の歴史を振り返る」、『NBF』42—45）2012.5、2013.1、2013.5、2014.1
古井戸秀夫、「河竹登志夫先生と歌舞伎」、『比較文学』56）2014.3

3. 主な社会活動

(1) 学会

国内、舞踊学会、常務理事、2012.4—2014.3

(2) 行政

文部科学省、独立行政法人日本芸術文化振興財団外部評価委員 2012.4—2014.3

(3) 学外組織（学協会、省庁を除く）委員・役員

日本舞踊花柳流、顧問、2012.4—2014.3

公益財団法人日本舞踊協会、理事副会長、2012.4—2014.3

財団法人日本舞踊振興財団、評議員、2012.4—2014.3

公益財団法人新日鉄文化財団、理事、2012.4—2014.3

財団法人ポーラ伝統文化財団、理事、2012.4—2014.3